



みなさん、こんにちは☆今月のクレッセ新聞は

粘着シートがついた時の対処法についてだよ。

2014年 6月 発行
No. 59

発行 クレッセ動物病院
〒263-0001千葉市
稲毛区長沼原町794-1-1
TEL 043-286-8796
http://cresse-ah.com



ネズミ捕り、ゴキブリ捕り、ガムテープ、接着剤、ガムなどの粘着物質で遊んだりいじっているうちに、毛についてしまうとなかなか取れません。ペタペタを気にして暴れたりひっかかりたりし、付着範囲はさらに広がります。飼い主さんの手や体もペタペタになったら、さらに大変です。

粘着物質は水やシャンプーではなかなか取れません。力任せに剥がそうとすると皮膚炎や、痛みを伴います。また、毛ごと切り取ろうとしてハサミを入れると、皮膚まで切ってしまう危険性があります。

自宅での対処法

1 被害を広げないために取り除ける部分（まだ体についていない部分）をなるべく多く取り除きます。

2 小麦粉やベビーパウダーなどを粘着シートに振りかけます。するとその部分の粘着性が低下するため、触って処置ができるようになります。
*もしこれ以上の対処は難しい場合、この時点で病院へ受診しましょう。

3 次に、オイル類（サラダ油、ベビーオイル、クレンジングオイルなど）をシートと毛の間に少しずつ染み込ませ、粘着物質を溶かしながらゆっくりと剥がしていきます。急いで剥がさず、ゆっくりと行います。

4 用いたオイル類は少量であれば問題にはなりません、大量に舐めると害になることがあるので、処置後はシャンプーや中性洗剤などで丁寧にオイルを取り除きます。

5 もし粘着性が完全に切り切れずペタペタ感が残る場合は、小麦粉などをその部分につけ、粘着性をなくし、少しずつ除去してください。直接粘着シートがついた部位ではなくても肉球やおなかなどに粘着物質がついてしまっていることもあるので、全身を確認しましょう。そして、皮膚炎などを起こしていないかを念のため病院で確認させてください。

この事故は防ぐことができますので、ペットが粘着シートなどに接しないよう日頃から気をつけましょう。

永嶋

☆永嶋先生☆

メダカと水草とエビの飼育をはじめました。飼育は初めてです。特に水草は無知なため、状態が悪くなってしまいました。現在勉強中です。水槽が小さな自然を切り取ったかのように見え、いくら見ても飽きません。水草の小さな隙間を華麗に泳ぐ姿が素敵です。

☆三浦看護師☆

先月、MIFAという音楽とフットサルが融合したイベントに行ってきました♪ミスチルの桜井さん目当てで行ってきたのですが、座席がステージからめっちゃ近くて、目の前を通った時は鼻血が出るかと思いましたがフットサルをしている姿もかっこよかったです(ノ)最近、永嶋先生がメダカと水草の飼育に夢中だそうです。破産しないことを願います。

☆原田看護師☆

最近は旅行の予定をたてる機会が多く2ヶ月間で3回旅行に行きます。今月は熱海・伊豆に温泉巡りに行きます。月末には Guam に。来月には草津温泉に行きます★8月にはひたちなかで行われるロックンにも参加できます^^今から楽しみがたくさんでワクワクしています。あと最近1月のエステに通って処置してもらおうのが自分へのご褒美になっています。30日に誕生日がきますどうしよう。。

☆矢花香護士☆

来月、結婚式に招待され、余興に参加して欲しいと依頼がありました。喜んで協力しようと思ったのですが、その内容がバンジージャンプしながらお祝いのメッセージを叫ぶとか熱湯風呂に入りながら思い出を語るとか、そもそも意味わかないしダチョウ倶楽部みたいな事やらされそうです。本気でイヤです。助けて下さい。



お知らせ

フライリア ノミダニ

の予防キャンペーンが今月末までとなっております！まだ予防が終わっていない患者様は、今月中にまとめてご購入いただくと、とてもお得です♪



病院の看板猫にゃん次郎が、ツイッターを始めたそうなので、ヒマな時間がありましたら見てあげてください。笑 @nyanjiroonaka

